

公益財団法人 新潟市体育協会  
平成26年度 第1回評議員会議事録

1. 日時 平成26年5月27日(火曜日) 自15時00分 至16時05分
2. 場所 白山会館「芙蓉」 新潟市中央区一番堀通町1-1
3. 理事現在数及び定足数

現在数 49名 定足数 25名

4. 出席状況

(1) 出席評議員(29名)

浅野昌禧、遠藤敦士、遠藤恭介、鬼木哲雄、笠原邦義、片桐靖孝、金子一夫、北村京子、木戸邦彦、國兼忠男、久保田吉汎、小池 功、鈴木幸治、須田俊勝、清水光明、高松茂雄、田代昌義、田中政孝、田邊優二、田村千恵子、土田公一、野沢孝義、波多修榮智、原野 司、早見和夫、平松賢一、藤田英彦、松林正敏、山根 榮

(2) 欠席者(20名)

阿部信一、五十嵐茂夫、石川志郎、加藤高弘、萱場和彰、齋藤公弥、齋藤喜慶、高橋勇四郎、田中るみ、寺尾英臣、傳田秀輝、鳴海文支、野水知行、法龍院 充、堀 祐爾、松田正道、柳 泰人、湯澤 博、若林 功、涌井秀行

(3) 出席理事(3名)

山内春夫(副会長)、十二重樹(副会長)、渡辺 茂(専務理事)、

(4) 出席監事(1名)

羽下 仁

(5) 議案説明及び報告

渡辺専務理事、鈴木事務局長

定刻、冒頭に十二会長が挨拶を述べた後、議長は本協会定款第18条により十二会長が議長となり、開会を宣言した後、定足数の確認を求めた。椎谷事務局次長より評議員現在数49名、内出席者29名、欠席者20名により、公益財団法人新潟市体育協会(以下本協会という)定款第19条第1項にもとづき、本協会評議員会は適法にして有効に成立している旨、報告を行なった。

議事録記名押印人は本協会定款第20条第2項にもとづき、議長及び出席した評議員の中から2名であることを告げ、議長は次の評議員を指名し、両氏はこれを承諾した。

評議員 遠藤 敦士

評議員 田邊 優二

## 5. 議決事項

第1号議案 平成25年度決算について

第2号議案 理事の選任について

## 6. 報告事項

(1) 平成26年度市の人事及び事務局体制について

(2) 平成25年度事業報告について

## 7. 議事顛末

第1号議案 平成25年度収支決算について

議長は、第1号議案について上程、鈴木事務局長は、資料により順に平成25年度決算について説明した。

次に議長は、監査報告を監事に求め、羽下監事より会計処理について適正に処理されている旨の報告があった。

本議案は慎重審議の結果、出席評議員全一致で承認された。

第2号議案 理事の選任について

渡辺専務理事より、資料に基づき会長推薦理事及び各グループの理事候補者について説明した。

片桐評議員より、理事の就任年数について質問があり、専務理事が口頭で回答した。

各グループに分かれ審議を行った後、専務理事より候補者の発表と会長推薦の選任は定款第22条により、評議員の変更に伴う選任については定款第11条によりそれぞれ決定する旨の報告があった。

本議案は慎重審議の結果、出席評議員全一致で承認された。

## 報告事項

(1) 平成26年度市の人事及び事務局体制について

渡辺専務理事より、市の人事異動に伴う紹介と平成26年度事務局の体制について報告があった。

(2) 平成25年度事業報告について

鈴木事務局長より、資料により既に理事会に承認された平成25年度事業報告について報告があった。

## 8 その他

### (1) 指導者及びジュニア選手育成強化事業について

鈴木事務局長より、東京オリンピック開催に向けた新規事業として、加盟団体から提出のあった3件の事業について概要の説明があった。

3つの事業については、オリンピックや世界選手権に出場した選手・コーチを講師として招き、講師にかかる経費の1事業20万円を限度に助成する旨の説明があった。

### (2) その他

① 鈴木事務局長より、体育協会の将来構想について、今後スポーツ振興課が作成する計画と整合性をはかり、理事の中から策定委員を選出し策定員会を開催し、協議検討する旨の説明があった。

② 片桐評議員より、本協会とは関連のない質問があり、一部を除き渡辺専務理事より説明があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、16時05分、議長は閉会を宣し解散した。

上記の決議を明確にするため、議長及び評議員2名は次に記名押印する。

平成26年5月27日

公益財団法人新潟市体育協会 平成26年度第1回評議員会

議長 十二重 樹

評議員 遠藤 敦士

評議員 田邊 優二